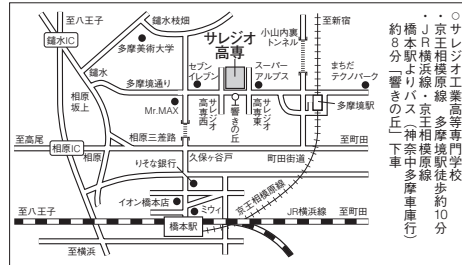


こう ぎょう サレジオ工業高等専門学校

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘4-6-8 ☎042-775-3020 学校長 小島 知博



〈URL〉<https://www.salesio-sp.ac.jp/>

沿革 昭和9年（1934）カトリック修道会サレジオ会が、前身となる東京育英工芸学校を杉並区に創立、翌年開校し最初の生徒が入学。工業高校から高専に移行し、同38年（1963）育英高等専門学校が開校。同42年（1967）育英工業高等専門学校と改称。同63年（1988）男女共学化。平成13年（2001）専攻科を設置、学士の学位が取得可能に。同17年（2005）町田市に移転、サレジオ工業高等専門学校に改称。

校風・教育方針

「神は愛なり」「技術は人なり」「真理は道なり」を教育理念としています。創立者ヨハネ・ボスコは、距離においても近く、心に置いても近くに教師の存在が感じられる教育法「アシステンツァ教育（寄り添う教育）」を実践しました。学校教育の基本は豊かな心を持つ「人」の育成にあると考え、学生が迷い、助けを必要とする時には、そばにいてサポートできる環境を整え、安心して充実した学校生活を過ごすことで「夢」の実現に近づける教育を行っています。

カリキュラムの特色

1・2年生は基礎基本を中心に学び、3年生からはより高度な実習・実験などの専門科目の比率が高まり、それぞれの目標に応じて自主研究やプロジェクト活動に打ち込むこともできます。5年生は1年がかりで卒業研究（製作）に取り組み、5年間の集大成を完成させます。

●情報工学科 サレジオ高専は確固たる教育の理



念に基づき2025年度に生まれ変わります。現在の校地である多摩境に移転して20年が経過し、2025年に学校開校90周年を迎えます。この長い歴史の中で培われた様々な智慧を生かして、今までの4学科編成を情報工学科の1学科とし、新たなデジタル領域に向けてさらなる進化を目指します。

例えばデジタルツイン。今後の社会は現実空間とデジタル空間の融合がさらに加速し、あらゆる領域が劇的な進化を遂げるでしょう。医療や交通、防災等の多様な領域のデジタル化は、卒業後に活躍するフィールドをより幅広く広げていきます。ともに未来を創り出しましょう。

進化は、すでに始まっています。例えば、サレジオ高専のスマートタウン構想に基づいた相模原市との連携協定「スマートモビリティ及びスマートエネルギー社会の実現に関する連携協定」もそのひとつです。この未来の街づくりのひとつのピースとして、サレジオ高専が産学連携で開発中の自動運転EV「VISMO」があげられます。LiDAR等の多様なセンサーや機械学習等、様々なテクノロジーを駆使して、現実空間とデジタル空間の融合を進めています。

サレジオ高専では、新たに附属研究所である「サレジオイノベーション commons」を新設し、これまでの長い歴史で培ったノウハウを生かしつつ、より積極的に社会課題に挑戦する事で幸福な社会の実現に向けて社会実装力強化を推進します。他にも高専ロボコンや高専プロコン、高専デザコン等の様々な学校プロジェクト活動を通して、学生たちが生み出す新たなイノベーションをカタチにしていきます。



2期制

登校時刻 9:00 月曜日は10:00

昼食 売店、自販機、弁当持参

土曜日 ものづくり講座など

●専攻科（2年制） マンツーマンに近い環境でじっくり研究に取り組み、国際会議にも参加します。近隣大学との単位互換制度もあります。修了時に学士の学位が取得できます。

プロジェクト活動

高専コンテストを「プロジェクト」と呼び、部活動と同様に、学科や学年を越えて多数の学生が参加しています。苦勞しながら仲間と力を合わせてチャレンジする楽しさや達成感を味わえる貴重な体験となっています。目指すコンテストは、「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト（NHK全国高専ロボコン）」「全国高専プログラミングコンテスト」「全国高専デザインコンペティション」「全国高専英語プレゼンテーションコンテスト」。全国大会や国際大会への出場実績があります。各種実習やプロジェクト活動の拠点「夢工房」には、高度で本格的な設備や工作機器

がそろい、ロボットやソーラーカーの製作にも対応しています。

キャンパスライフ

服装は全年で自由です。特に厳しいルールはありません。サレジオ高専生らしい、学びやすく、動きやすい服装をコーディネートすることができます。

主な行事は、育英祭（学園祭）、競技大会、クリスマスのほか、フレッシュヤーズキャンプ（1年）、野尻湖サマーキャンプ（2年）、台湾研修旅行（4年）、卒業研究（5年）を実施。年度末にはプロジェクト活動報告会を開催し、企業や団体など校外から協力者を招いて1年間の活動の成果を報告します。

クラブ活動は体育系10団体、文化系9団体、同好会2団体が活動しています。

データファイル

■2025年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
総合型 1期	9/2～9/25	10/5	10/9	10/11*
2期	11/25～12/11	12/21	12/24	12/26*
3期	12/9～12/24	1/11	1/16	1/20*
推薦 1期	9/2～9/25	10/5	10/9	10/11
2期	11/25～12/11	12/21	12/24	12/26
3期	12/9～12/24	1/11	1/16	1/20
学力 A	1/6～1/22	2/1	2/5	2/7*
B	2/10～2/26	3/8	3/12	3/14*

*併願の手続締切日は併願先合格発表翌日

総合型選抜の1・2期はA・B・C、3期はD。学校連携型推薦の3期は公募のみ。

■2025年度選考方法・入試科目

学校連携型推薦（公募）：面接（本人のみ）、書類選考（指定校）：書類選考

総合型選抜：A（単願・併願）面接（本人のみ）、書類選考 B（単願・併願）面接（本人のみ）、書類選考、作文提出 C（単願・併願）面接（本人のみ）、書類選考、講習会参加 D（併願）書類選考

【出願基準】総合型選抜A：単願3科9かつ9科28（併願はいずれも＋1） B・C：評定目安は単願3科9かつ9科27（併願はいずれも＋1） D：併願3科10かつ9科30 学校連携型推薦（指定校・公募）：単願のみ、3科9かつ9科27

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

※いずれも9科に評定「1」があると受験不可。
学力選抜：国語・数学・英語・面接（本人のみ）
〈配点・時間〉国・数・英＝各100点50分
〈面接〉生徒個人 人物重視

■2024年春卒業生進路状況

〈卒業生134人〉就職76人、大学編入学45人、専攻科進学13人

■2024年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
AOⅠ/Ⅱ	94/73	94/73	93/73	1.0/1.0
特待推薦/推薦	2/5	2/5	2/5	1.0/1.0
併願Ⅰ/Ⅱ	35/5	35/5	35/5	1.0/1.0
学力Ⅰ/Ⅱ	61/4	60/4	51/3	1.2/1.3

学校説明会 要予約

9/21

オープンキャンパス！（中学生対象） 9/21 3/29

受験相談会 9/21 11/9 12/7 3/29 ※個別相談は随時可（電話またはメールで要予約）

見学できる行事

育英祭（学園祭） 10/26・10/27（受験相談コーナー・ミニオープンキャンパスあり）